

第2回日本演奏芸術医学研究会学術集会 プログラム
2023年7月16日 順天堂大有山登メモリアルホール

9:00 開会挨拶

9:00~9:55 歯科・口腔外科 座長：西山 暁（東京医科歯科大 総合診療歯科学）

- 1-1) 「全部床義歯作製・装着後に、義歯使用方法について楽器演奏を考慮した
アドバイスをを行った症例」
宮坂厚弘（牛込パーククリニック）ほか
- 1-2) 「楽器演奏と歯科口腔科学の接点を探る-産学連携による楽器演奏者への大規模
アンケート調査結果 第1報」
田邊 元（明海大歯学部 スポーツ歯科）ほか
- 1-3) 「全顎的なインプラント補綴装置を装着した患者がサキソフォン演奏時に用いる特殊
ミュージックプリントの作製について」
服部麻里子（東京医科歯科大 生体補綴歯科学）ほか
- 1-4) 「デジタル技術を用いて製作したミュージックプリントの内面適合性に関する検討
（第一報）」
湯本華帆（徳島大歯学部歯学科）ほか

9:55~10:50 耳鼻咽喉科・形成外科

座長：國枝千嘉子（羽島市民病院 耳鼻咽喉科）

- 2-1) 「顎顔面の手術による発声への影響」
毛利美貴（東京警察病院 形成外科）
- 2-2) 「歌唱発声における声道調節の内視鏡所見」
二村吉継（二村耳鼻咽喉科ボイスクリニック）
- 2-3) 「歌唱音声と上咽頭 1 共鳴腔としての上咽頭
—歌唱音声共鳴改善を目的とした上咽頭後壁の隆起性病変減量処置」
- 2-4) 「歌唱音声と上咽頭 2 神経刺激対象としての上咽頭
—上咽頭擦過療法による歌声障害の改善効果」
駒澤大吾（声のクリニック赤坂）

10:50~11:00 休憩

11:00~12:00 講演1 座長：林健太郎（都立神経病院 脳神経内科）

- 3-1) 「音楽の起源—それは祈りから始まった」
岩田 誠（メディカルクリニック柿の木坂、東京女子医大名誉教授）

12 : 00～12 : 50 昼食

12 : 50～13 : 10 総会

13 : 10～14 : 10 講演2 座長：片倉麻衣（東京医科歯科大 運動器外科学）

4-1) 「ダンサーの足部障害：診断と治療」

生駒和也（京都府立医科大学 整形外科）

14 : 10～15 : 05 整形外科・脳神経内科・放射線科

座長：喜多島 出（虎の門病院 整形外科）

5-1) 「保存加療で改善した後方インピンジメント症候群のバレエダンサーの1例」

山本皓子（東京医科歯科大 整形外科）ほか

5-2) 「演奏家のばね指治療－若手整形外科医の小経験より」

村井惇朗（福井総合病院 整形外科）

5-3) 「演奏芸術医学と放射線医学」

岡田幸法（東京医大 放射線医学）

5-4) 「作曲家に影響を与えた神経疾患」井口正寛（福島県医大 脳神経内科）

15 : 05～15 : 15 休憩

15 : 15～16 : 00 学生からの発信 座長：堀田晶子（帝京大医学部 医学教育学）

6-1) 「英国の音楽家医学－病院と学会を見学して」

杉村美帆（日本医大医学部）

6-2) 「芸術大学から医学部へ－音楽家医学との出会い」

山田絵美（広島市民病院 宮崎大医学部卒）

6-3) 「Arts Meet Science 学生プロジェクト－科学と芸術の学問的融合」

酒井冬花（東京大医学部）

16 : 00～17 : 00 講演3 座長：岡崎 賢（東京女子医大 整形外科）

7) 「ダンサーの下肢障害：ジャンプ着地衝撃とシューズ硬さについて」

中田 研（大阪大院医学系研究科 スポーツ科学）

17 : 00 閉会挨拶